



原作 芥川龍之介
漫画 柳たかを



クモの糸

原作：芥川龍之介
漫画：柳たかを

古代インドでは人は生まれながらにして決められた血統集団に属し死ぬまでその血統からぬけたすことは許されない
この身分制度はカーストと呼ばれその数が二千もあるというから驚く

人々の願いは現世で善行をつみ来世で少しでもよいカーストに生まれることだったのではないだろうか

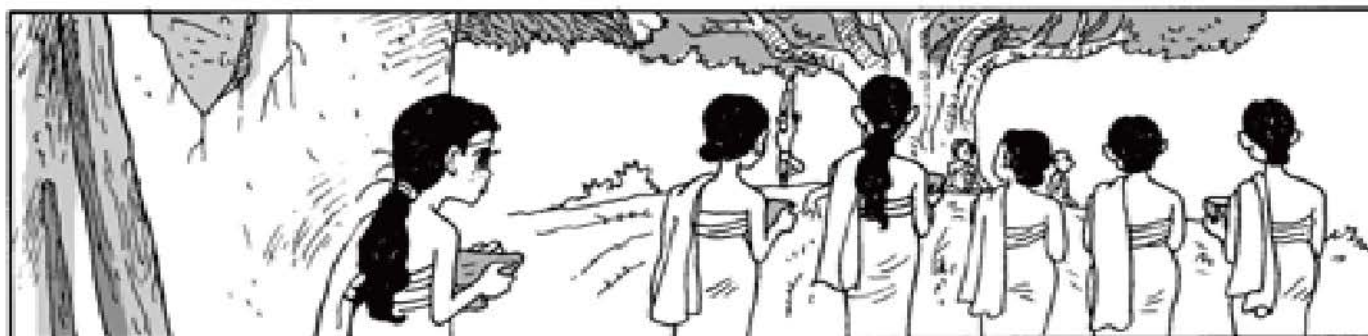
作者の想像だが悟りをひらくため苦行にうちこむ宗教修行者の姿は女達の目には現代のロック歌手を見るように魅力的に映っていたかもしれない



クモの糸

原作：芥川龍之介

漫画：柳たかを





クモの糸

原作：芥川龍之介
漫画：柳たかを





クモの糸

原作：芥川龍之介

漫画：柳たかを





クモの糸

原作：芥川龍之介
漫画：柳たかを





クモの糸

原作：芥川龍之介
漫画：柳たかを



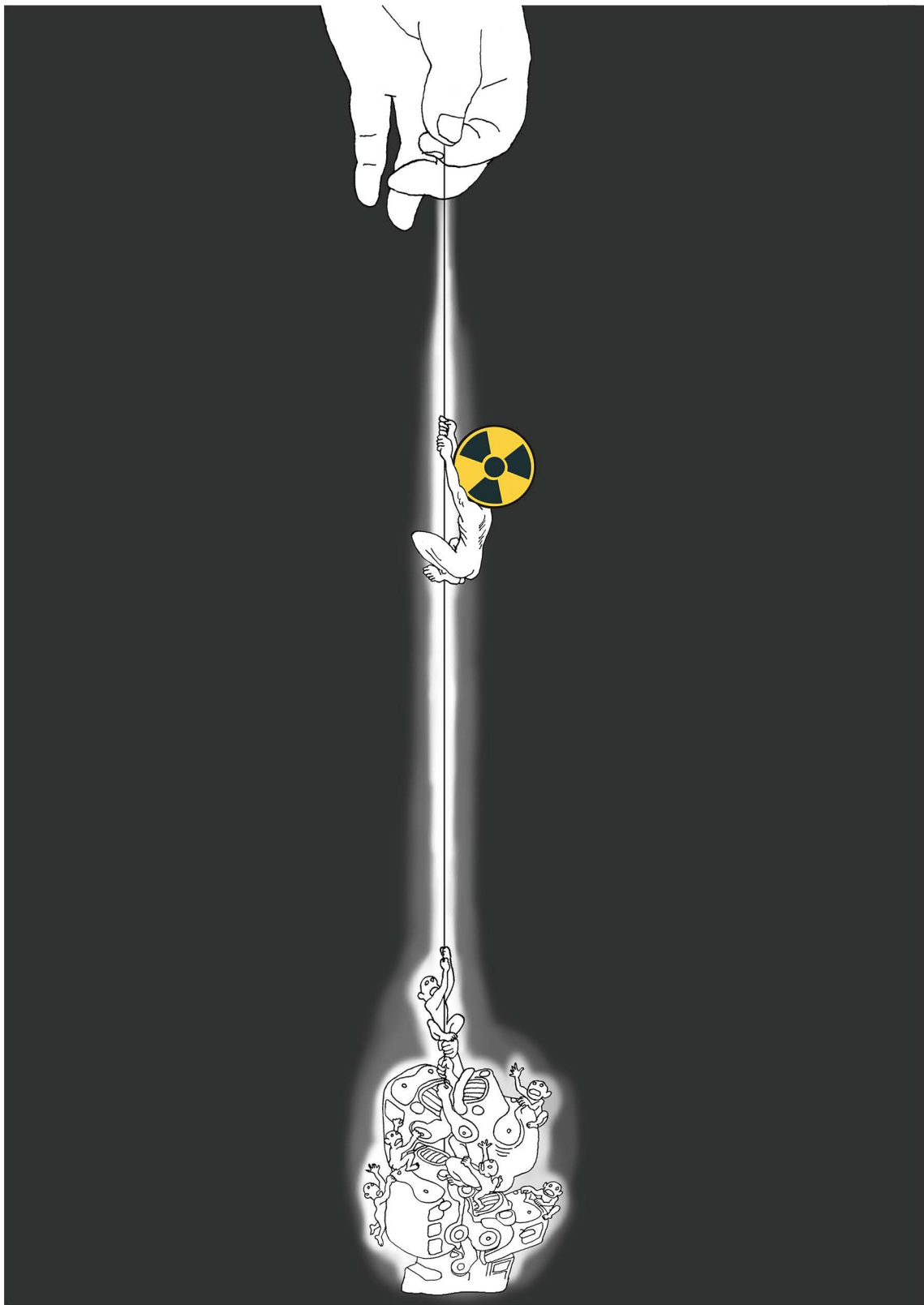


クモの糸

原作：芥川龍之介

漫画：柳たかを





ヒトコママンガ「クモの糸」 柳たかを

文学賞の芥川賞はこの作家の名前を冠したもの、芥川龍之介作「蜘蛛の糸」は 同氏の短編作品の一つ。仏様は人の悪行も善行もすべてお見通し。ただどんな極悪人でも最初から悪人として生まれてくるわけではない。慈悲の目ですべての人をごらんになっておられるのが仏さま。この名作を短編マンガに描き下ろしたのが今回のコミック、全4回連載です。上のヒトコマはこの小説の狙いをヒトコママンガにしたものです。